



希望の郷 通信

第5号

令和3年6月21日

発行：希望の郷 東村山

編集：広報委員会

施設長挨拶
山中茂幸



日頃より、希望の郷 東村山の運営へのご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

この1年を振り返ってみると、新型コロナウイルス禍で制限のある生活があまりにも長くなり、これまで希望の郷 東村山で培ってきた利用者様の日常（日中生活や活動等）がどのようなものであったのかをほとんど見ることができず、残念でもどかしい1年でした。

同時に、新型コロナウイルス感染症から利用者様の健康と安全を守ることが何より大事であることは承知をしながらも、本来であれば得られていたであろう、利用者様の楽しみや喜びだけでなく、チャレンジすることや失敗することさえも奪ってしまっているのではないかといった申し訳ない気持ちが止まない1年でもありました。

希望の郷 東村山が開設して4年目を迎えました。この3年間、職員は、利用者様のより良い生活（暮らし）作りに向けコツコツと努力を積み重ねながら、精一杯頑張ってきたと思っています。十分、不十分はあるとは思いますが、希望の郷 東村山の運営を温かく見守り（応援し）続けて頂いてきたご家族様や関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

そして、今年度の運営をスタートするにあたり、これまで積み上げてきた利用者様の経験、職員の知恵やアイデア等を出し合いながら、利用者様が楽しむこと、笑顔となれる瞬間をたくさん作っていきたいという思いから、「楽しさ競い合い」を運営コンセプトの一つとしました。（「支援の支え合い」、「希望の分ち合い」と合わせて3つコンセプトとして、運営理念の具現化に努めていきます）。

まだまだ新型コロナウイルスの終息が見通せない状況下ではありますが、感染症予防の継続と新しい生活様式を踏まえながら、少しずつ利用者様の生き生きとした楽しい表情、姿に出会える機会を増やしていきたいと思っています。

引き続き、皆さまのご支援・ご協力のほど、宜しくお願い致します。

特集

活動の様子紹介 / ジャガイモ収穫祭 / 職員紹介

（写真）今年も希望の郷 東村山のアナベルは、梅雨空の下で見事な白い大輪を咲かせてくれています。東側外周に面した幅にして数メートルの生垣は、アナベルだけではありません。みょうが、ふき等、季節を感じさせてくれる草花が地域と施設を繋いでくれています。

活動の様子を紹介♪



【ホール活動の様子】

新型コロナウイルス対応もあり、ホール活動が思うようにできない時期もありましたが、感染予防・対策（活動場所や活動人数等を制限等）を図りながら、少しずつ活動を再開しています。

ホールでのエアロビクスや楽器で遊ぶ等の活動では、講師の先生の動きを真似したり、音楽に合わせて利用者様それぞれが好きなリズムを取ったり、楽器を使ったりと、生き生きとした表情を見せてくれています。

リサイクルや刺繍等、利用者様個別の活動を真剣に取り組んでいます。5月後半より、感染症対策を図りながら、活動場所や内容、各種活動に参加するご利用者を少しずつ増やしなが、日中活動の充実に努めています。



一枚ずつ集中して作業を行っています
【リサイクル作業】



一針ずつ丁寧に仕上げています
【刺繍作業】

人と環境にやさしく 楽しみながら育てています。



さくらこまちユニットのリビング前にゴーヤでグリーンカーテンを作ろうと、みんなで植えてみました。一緒に植えたトマトときゅうりも小さな実をつけてきました。食べられるのは、いつかいつかと待ってます。

さくらこまちユニットのご利用者が水やりをやってくれています。



ジャガイモ収穫!!

南の庭の畑で育ったジャガイモの収穫を行いました!!
土を掘ってみると、大きなジャガイモがゴロゴロ出て来て楽しい収穫祭でした。

収穫したジャガイモは、熱々に蒸かしてみんなでおいしくいただきました。

いつも園芸のお手伝いをいただいているボランティアさんありがとうございます。



たくさん掘れました!



一生懸命

引っ張ります!



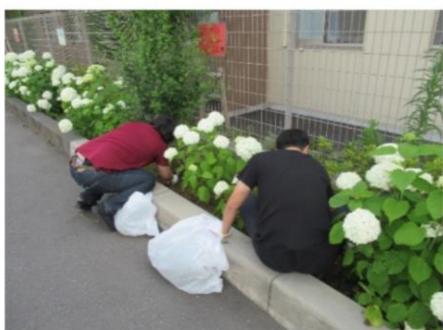
ジャガイモ

おいしかったね!!

^v^



環境美化DAY



6月某日、施設外周の環境美化に取り組みました。現在、お隣りの東村山福祉園工事を行っている安藤ハザマの皆さんもお手伝いして下さり、とってもきれいになりました。今、希望の郷の外周は、白いアジサイが満開です。

一緒に働く、新たな皆さんです。



18名の新規職員と異動職員の皆さんです。
職員一丸となって、ご利用者支援に取り組めます。宜しくお願い致します。

新任グループリーダー紹介

第2グループリーダー
富永 靖丈
(はやぶさつばさユニット)
(ひかりかがやきユニット)



今年度、東村山福祉園より異動してきました。富永です。コロナ渦ではありますが、感染対策等を行い、利用者様の生活が豊かになるよう職員一同支援をさせていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。

第3グループリーダー
嘉納 邦子
(のぞみはやてユニット)
(グループホーム担当)



嘉納(かのう)と申します。昨年までは、日中活動支援グループにて支援しておりました。利用者の皆さんが、毎日楽しく、心地よく過ごすことができるように、尽力したいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

職員育成研修



三密に注意しながら…研修を行っています。

全職員を対象に「虐待防止研修」を行いました。

また、辞令交付日には、新規・転入職員を対象に「新規研修」を行いました。今後、当施設に働くにあたり持っていて欲しい心構え、障害者支援で大切なこと等を伝え、よりよい支援のできる職員の育成に努めております。

編集後記

今年も新型コロナウイルス感染防止策を行いながらですが、日々の生活を楽んでもらえるように、ご利用者の様子等を「希望の郷通信」で発信できたらと思っております。

〒189-0012 東京都東村山市萩山町1丁目35番地1 広報委員会
電話：042-312-1244 メール：kibounosato@kibou-s.org

